

■日時 平成24年8月20日(月) ■天候 晴れ

横浜市立戸塚高校 対 岡山県立烏城高校

■球場 明治神宮野球場 第2試合 1回戦

■試合時間 2時間24分 ■備考 6回コールド

■審判 球審:伊藤 塁審:清水 谷川 高橋

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
烏城	東中国・岡山	0	0	0	0	1	0				1	1	8
戸塚	神奈川	3	0	1	1	2	4x				11	8	2

鳥城		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	捕		高原 恭平	3	0	0	0	投飛		遊失		三振							
2	二	投	遠藤 祐毅	1	0	0	0	四球		一ゴ		四球							
3	投	二	高原 孝太	3	0	0	0	捕邪			三飛	遊飛							
4	遊		井上 雄太郎	3	0	1	0		三振		中安		一飛						
5	一		岡 翔	3	0	0	0		三振		右飛		三邪						
6	三		岡田 篤樹	3	0	0	0		振逃		投ゴ		一飛						
7	中		山崎 勇人	2	0	0	0		三振			中飛							
8	左		高橋 裕希	1	1	0	0			左飛		四球							
9	右		塩見 彬	2	0	0	0			中飛		三失							
合計				21	1	1	0	残塁:5 併殺:0											

備考
----

■バッテリー

投手
高原 孝太
遠藤 祐毅
高原 孝太

捕手
高原 恭平

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
高原 孝太	4	0/3	28	4	2	9
遠藤 祐毅	1		3	1	0	0
高原 孝太		1/3	7	3	0	1

戸塚		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	遊		村山 勇吾	3	0	1	1	二ゴ	四球	投飛		四球	中安						
2	中		高橋 慶太	3	2	1	2	死球	三邪		四球	二ゴ	左安						
3	投		徳永 護	2	1	1	1	死球	三振		四球	左安							
4	三		小松 拓実	4	1	0	0	遊失	三ゴ		三振	遊ゴ							
5	一	捕	長ヶ部 克樹	3	2	0	1	左犠		遊失	遊ゴ		三失						
6	右		永田 祥	2	0	1	1	中安		四球	投ゴ								
6		右	吉田 康弥	0	1	0	0						四球						
7	捕		林 悠斗	2	0	1	1	左安		投失									
7	一		小橋 巨明	1	1	0	0					四球	投ゴ						
8	左		小松 優真	2	0	0	0	遊ゴ		捕邪		捕失							
8	打		多田 雅	1	0	1	1						右安						
8	走		松山 学	0	1	0	0												
9	二		平澤 修人	3	2	1	0		左2	遊ゴ		四球	遊選						
合計				26	11	7	8	残塁:11 併殺:0											

備考
----

■バッテリー

投手
徳永 護

捕手
林 悠斗
長ヶ部 克樹

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
徳永 護	6		24	1	5	3

■戦評

1回戦、神宮球場の第2試合は2年連続3回目出場の神奈川県代表・横浜市立戸塚高校と前年度準優勝、3年連続11回目出場の東中国地区代表・岡山県立烏城高校の対戦となった。初回、戸塚は二つの四死球と敵失で一死満塁の好機を作ると5番長ヶ部の犠飛で先制。さらに6番永田、7番林の連続適時打で計3点を奪い試合を優位に進める。3回、4回にも戸塚が1点ずつを加え5-0で迎えた5回表、烏城は相手のミスに乗り1点を返す。しかしその裏戸塚は烏城先発高原孝、救援した遠藤から2点を奪い再び点差を広げる。攻撃の手を緩めない戸塚は6回裏に2点を加えなおも一死満塁から2番高橋の適時二塁打により11点目を入れ6回コールド、11-1で戸塚が勝利した。戸塚は先発徳永が烏城打線を1安打1失点(自責0)に抑える好投を見せた。一方の烏城は主戦の高原孝が10四死球と制球に苦しみ守っては8個の失策を出すなど守備の乱れが痛かった。